

2004年10月1日

PMMA価格改定のお知らせ

住友化学株式会社

住友化学は、このたびPMMA(メタクリル樹脂)成形材料及びPMMAシートに関し、下記の通り価格改定を実施すべく、需要家との交渉に入ることいたしました。

記

1. 改定の内容

対象製品	価格改定幅	改定時期
PMMA成形材料 「スミペックス」	+25円/kg	2004年10月1日出荷分より
PMMA成形材料 (導光板グレード) 「スミペックス」	+25円/kg	同上
PMMAキャスト板 「スミペックス」	+7%	2004年10月21日出荷分より
PMMA押出板 「スミペックス E」	+10%	同上

2. 改定理由

- (1)ナフサ、メタノールなどの価格高騰による、原料MMAモノマーコストの継続的上昇に対する採算改善のため
- (2)世界的に極度の需給逼迫状況が続く原料MMAモノマーと、光学用途の誘導品需要の好調を背景に、アジアなどの海外市況が高値で推移する中、国内需要家に対する安定供給の確保を図るため

以上

(問合せ先) 住友化学工業株式会社 IR・広報部

03-5543-5102

(参考資料)

当該事業をとりまく環境及び背景について次のとおり補足いたします。

(需要増加要因)

- ①液晶モニター用導光板および液晶TV用拡散板向け等の光学用途需要の続伸
- ②中国を中心としたアジア地域各国での経済成長、生活水準の向上に伴う需要増
- ③欧米各国から中国を中心としたアジア地域各国への樹脂加工拠点のシフト

(供給側要因)

- ①PMMA生産能力については、2002年以降日本メーカーを中心に、シート、成形材料ともいくつかの能力増強が実施されたが、需要の急増に追いついていないこと。
- ②原料MMAモノマーの逼迫と高騰は、特にアジア地区においては極めて顕著であり、モノマー不足による減産がPMMAの逼迫にも拍車をかけている。

(アジア市況)

原料MMAモノマーは、本年前半は凡そ\$1,400/mtの水準を維持してきたが、7月以降急騰し始め、足元すでに\$1,600/mtを超え、今後更なる上昇が見込まれる。伴いPMMAも\$1,700/mtレベルからの上昇が続いており、年内には確実に\$2,000/mtを超えるものとみられる。

(今後の需給見通し)

前述の需要増加要因により引き続き需要は伸長する見込みであり、今後も原料MMAモノマー、PMMAともに、当社を含むアジア地区でのいくつかの能力増強が計画されてはいるが、需要の伸びに追いつくまでには至らず、タイトな状況がまだ暫くは続くものと思われる。

以上